



育もう公共交通 「バス」で支える明日の暮らし

- 開催日 平成25年 2月8日(金)・9日(土)
- 会場 豊田市福祉センター ホール(愛知県豊田市錦町1-1-1)
- 定員 300名(入場無料・定員になり次第〆切)
- 申込方法 裏面の申込書にご記入の上、E-Mail または Fax にてお申し込み下さい。

テーマ

地域住民の足となる公共交通は、地域(行政・住民・企業・交通事業者)が自らの手で確保せねばならない時代。それぞれに抱える問題・課題を共有しながら、明日の暮らしを支える地域公共交通のあり方を「クルマの街」豊田市で探る。

プログラム

2/8(金) シンポジウム

13時15分 開演(12時30分 開場)

トータルコーディネーター：太田勝敏((公財)豊田都市交通研究所)
総合司会：稲葉寿美(フリーアナウンサー)

- 1 国土交通省講演
- 2 パネルディスカッション「地域から発信する地域のバス創り」
 - モデレーター 伊豆原浩二(愛知工業大学客員教授)
 - コメンテーター 村田 有(中部運輸局自動車交通部長)
 - パネリスト 広瀬 進(高岡ふれあいバス運営協議会会長)
 - 竹田 治(NPO法人 バスネット津 理事長)
 - 和田 光弘(NPO法人 がんばらまいか佐久間 代表)
- 3 徹底討議「課題に挑む!地域公共交通の明日のために」
 - 進行 稲葉 寿美(フリーアナウンサー)
 - コメンテーター 太田 勝敏(東京大学名誉教授・(公財)豊田都市交通研究所所長)
 - アドバイザー 加藤 博和(名古屋大学大学院環境学研究科准教授)
 - 松本 順((株)みちのりホールディングス代表取締役)
 - 高野 裕章(富士宮市都市計画課/地域公共交通コーディネーター)

■ パネル展示(全国事例など)

※シンポジウム終了後、意見交換会を予定しております。

2/9(土) おいでんバスで巡る豊田市

受付:8時45分～9時15分

(受付場所:とよた ecoful town 豊田市元城町3-11)

- 視察コース: ①市街地コース[FCHV-BUS(燃料電池バス)に乗りトヨタ会館を見学]
 ②足助方面コース[足助の重要伝統的建造物群保存地区を見学/「中馬のおひなさん」開催中]
 ③環境学習コース[豊田市自然観察の森を見学/環境モデル都市シンポジウムに参加]

参加費:実費負担 ※詳細はWebサイト参照 http://www.ttri.or.jp/bus_sympo/

とよたバスシンポ

検索

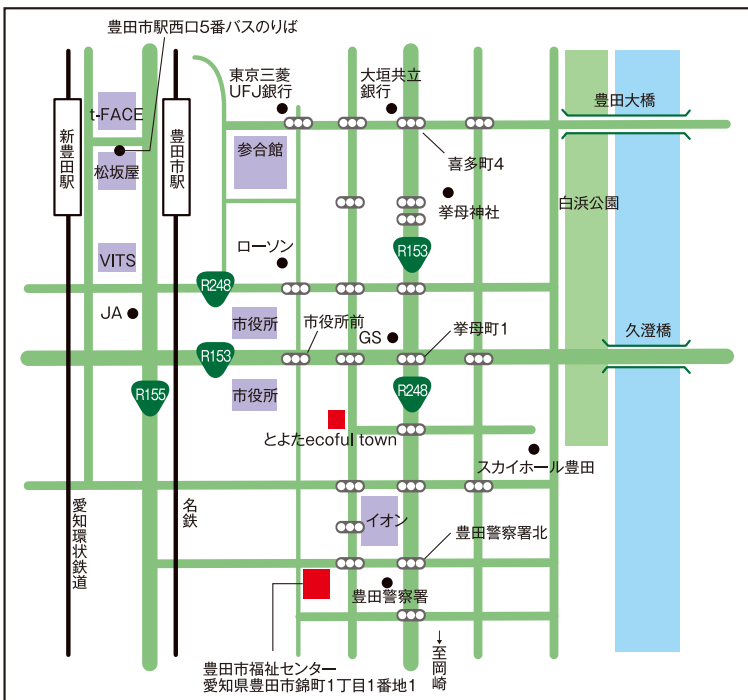
会場アクセス

(豊田市福祉センター)

- 名古屋駅から地下鉄東山線伏見駅で鶴舞線「豊田市行」に乗換え、名鉄豊田市駅下車。
- 豊田市駅西口5番バスのりばから「中心市街地玄関口バス」で12分。
(豊田市駅から会場まで徒歩で約20分)

豊田市の交通案内は「みちなびとよた」ポータルサイトをご利用下さい。

 <http://michinavitoyota.jp/main/index.html>



コース1:豊田大橋を走るFCHV
(燃料電池)バス



コース2:足助の重要伝統的建造物群



コース2:街道沿いの家屋で雛人形を飾る
「中馬のおひなさん」



コース3:都市近郊で自然に触れられる
豊田市自然観察の森

参加申込書

【宛先】 Fax : 0565-31-9888 E-Mail : bus@ttri.or.jp

事務局:(公財)豊田都市交通研究所(担当:山崎・樋口)

ご所属	お名前	ご連絡先(電話番号)	視察の参加希望 (希望コースに○)
			1 ・ 2 ・ 3 ・ 不参加
			1 ・ 2 ・ 3 ・ 不参加
			1 ・ 2 ・ 3 ・ 不参加
			1 ・ 2 ・ 3 ・ 不参加

※視察は当日申込みも可能です。

地域公共交通確保において直面している問題・課題をご自由にお書き下さい。

(※プログラム3にて討議するテーマの参考にさせていただきます)

問い合わせ先:豊田市都市整備部交通政策課(担当:大上・近藤)

TEL:0565-34-6603

E-Mail:koutsu@city.toyota.aichi.jp

申込先:公益財団法人 豊田都市交通研究所(担当:山崎・樋口)

TEL:0565-31-7543

E-Mail:bus@ttri.or.jp